シリコン障害とデータシート説明

AVR16EA28/32/48



序説

お客様が受け取ったAVR16EA28/32/48デバイスはこの文書で記述される異常を除き、現在のデバイスのデータシード(www.microchip.com/DS40002498)に対して機能的に一致します。この文書で記述される障害はAVR16EA28/32/48デバイスの将来の改訂で処置されるかもしれません。

- 注:・この文書は現在と過去の全てのシリコン版からの全てのシリコン障害問題を要約します。
 - ・特定デバイスに対するデバイス識別と改訂のIDのより多くの詳細な情報については、デバイスの現在のデータシート(www.microchip.com/DS40002498)でデバイス/改訂ID部分を参照するか、または手助けのために最寄りのMicrochip営業所にお問い合わせください。

本書は一般の方々の便宜のため有志により作成されたもので、Microchip社とは無関係であることを御承知ください。しおりの[はじめに]での内容にご注意ください。

1. シリコン問題要約

凡例

- 障害は適用されません。
- × 障害が適用されます。

田江松处	簡単な説明 ┌─		シリコン改	訂に対する有効性
周辺機能	間半な就切	汝訂 📗	A0	
	2.2.1. 2.7V未満で動かないNVMプログラミング		×	
デバイス	2.2.2. BODLEVEL3未満のVDDに対して減らされるフラッシュ メモリ寿命		×	
	2.2.3. 特定アドレス空間への連続書き込みの場合に失われる書き込み操作		×	
CRCSCAN	2.3.1. 機能しないフラッシュ メモリの一部でのCRC走査実行		×	
NVMCTDI	2.4.1. UDPIから機能しないフラッシュ メモリ複数ヘ゜ーシ 消去		×	
NVMCTRL	2.4.2. プログラミング中のフラッシュ読み込み時に失敗するフラッシュ自己プログラミング		×	
USART	2.5.1. 矛盾する同期領域検出後に機能しない受信部		×	

2. シリコン障害問題

2.1. 障害詳細

- 障害は適用されません。
- × 障害が適用されます。

2.2. デバイス

2.2.1. 2.7V未満で動かないNVMプログラミング

VDDが2.7V未満の時の消去または書き込みの操作実行は失敗するかもしれません。消去または書き込みの操作を開始する前に VDDが2.7V以上であるのを確実にすることを推奨します。代わりに基準をBODLEVEL2またはそれ以上に設定した基準でBODを許可することができます。

対策/対処:

ありません。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0														
影響	×														

2.2.2. BODLEVEL3未満のVDDに対して減らされるフラッシュ メモリ寿命

BODLEVEL3未満のVDDで動作する場合、フラッシュ メモリ寿命は1000消去/書き込み回数に減らされます。この減少は消去/書き込み中のVDD水準と無関係です。

対策/対処:

ありません。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改	訂	A0																
影	型	X							·	·		·	·	·				

2.2.3. 特定アドレス空間への連続書き込みの場合に失われる書き込み操作

アドレス≥64へのST/STD/STS命令に続くアドレス<64または休止制御器の制御A(SLPCTRL.CTRLA)へのST/STD命令は最後の書き 込みを失います。

対策/対処:

書き込み操作の消失を避けるため、アドレス空間に応じて以下の対策の1つを使ってください。

- ・アドレス < 64への書き込み前にNOP命令を挿入するか、またはST/STDの代わりにOUT命令を使ってください。
- ・SLPCTRL.CTRLAへの書き込み前にNOP命令を挿入してください。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0													
影響	×													

2.3. CRCSCAN - 巡回冗長検査メモリ走査

2.3.1. 機能しないフラッシュ メモリの一部でのCRC走査実行

- ・ブートの大きさ(FUSE.BOOTSIZE)が\$00以外の場合、ブート領域でのCRC走査実行は動きません。
- ・コートの大きさ(FUSE.CODESIZE)が\$00以外の場合、ブート領域と応用領域でのCRC走査実行は動きません。
- ・フラッシュメモリ全体でのCRC走査実行は動きます。

対策/対処:

ありません。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0													
影響	×													

2.4. NVMCTRL - 不揮発性メモリ制御器

2.4.1. UDPIから機能しないフラッシュ メモリ複数ペーシ 消去

UPDIからのフラッシュ メモリ複数ペーシ 消去(制御A(NVMCTRL.CTRLA)の指令(CMD)ビット領域へのFLMPERn書き込み)の実行はブート 領域で動きません。 どのフラッシュ メモリ領域でも複数ペーシ 消去を使うことは推奨されません。

対策/対処:

フラッシュ メモリ ページ消去(NVMCTRL.CTRLAのCMDビット領域へのFLPER(\$08)書き込み)を使ってください。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0														
影響	X														

2.4.2. プログラミング中のフラッシュ読み込み時に失敗するフラッシュ自己プログラミング

フラッシュ メモリのRWW領域が書かれているまたは消去されている(フラッシュ ページ・書き込みまたはフラッシュ メージ消去の)間にデータがフラッシュ メモリのNRWW領域から読まれる場合、消去や書き込みが失敗するかもしれません。フラッシュ メモリのNRWW領域からの命令取得はフラッシュ メモリのRWW領域への消去や書き込みの操作に影響を及ぼされません。

対策/対処:

選択1:RWW機能が不要

・NRWW領域から実行している時にフラッシュメモリ自己プログラミングを使わないでください。

選択2:RWW機能が必要

- ・継続動作でBODを許可(低電圧検出器構成設定(FUSE.BODCFG)ヒュースで、BOD基準(LVL)ビット領域にBODLEVEL1かより高い値を、活動とアイドルでのBOD動作形態(ACTIVE)ビット領域に'11'を設定)してください。
- ・ヘーシ 消去/書き込み操作(制御A(NVMCTRL.CTRLA)の指令(CMD) ビット領域への\$05書き込み)を使わないでください。代わりに2つの独立した操作としてフラッシュ メモリ ヘーシ 消去とフラッシュ メモリ ヘーシ 書き込みを実行してください。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0														
影響	×														

2.5. USART - 万能同期/非同期送受信器

2.5.1. 矛盾する同期領域検出後に機能しない受信部

USART受信部は状態(USARTn.STATUS)レシブスタの矛盾同期領域割り込み要求フラグ(ISFIF)が設定(1)された時に機能しなくなります。 ISFIF割り込み要求フラグは制御B(USARTn.CTRLB)レシブスタの受信動作(RXMODE)ビット領域が標準自動ボーレート(GENAUTO)動作またはLIN制限自動ボーレート(LINAUTO)動作に構成設定され、受信した動作フレームがデータシートで記述されたような条件に従わない時に設定(1)されます。このフラグの解除(0)はUSART受信部を再許可しません。

対策/対処:

ISFIFフラグが設定(1)された時は、USART制御B(USARTn.CTRLB)レジスタの受信許可(RXEN)ビットに'0'を書き、その後に'1'を書くことにより、USART受信部を禁止してその後に再許可してください。

影響を及ぼされるシリコン改訂

改訂	A0														
影響	×														



3. データシート説明

デバイスのデータシート(www.microchip.com/DS40002498)の最新版に対して以降の誤植修正と説明に注意してください。 注: 修正は太字で示されます。可能な場合、明確にするため、元の太字の文字書式は削除されています。

3.1. なし

この公開日の時点で既知のデータシート説明はありません。



4. 文書改訂履歴

注: 文書改訂はシリコン改訂と無関係です。

4.1. 改訂履歴

文書改訂	日付	注釈
A	2023年5月	初回文書公開
В	2023年6月	 シリコン障害問題追加: NVMCTRL: 2.4.2. プログラミング中のフラッシュ読み込み時に失敗するフラッシュ自己プログラミング シリコン障害問題削除:



Microchip情報

Microchipウェブ サイト

Microchipはwww.microchip.com/で当社のウェブ サイト経由でのオンライン支援を提供します。このウェブ サイトはお客様がファイルや情報を容易に利用可能にするのに使われます。利用可能な情報のいくつかは以下を含みます。

- ・製品支援 データシートと障害情報、応用記述と試供プログラム、設計資源、使用者の手引きとハートヴェア支援資料、最新ソフトウェア配布と 保管されたソフトウェア
- ・全般的な技術支援 良くある質問(FAQ)、技術支援要求、オンライン検討グループ、Microchip設計協力課程会員一覧
- ・Microshipの事業 製品選択器と注文の手引き、最新Microchip報道発表、セミナーとイベントの一覧、Microchip営業所の一覧、代理店と代表する工場

製品変更通知サービス

Microchipの製品変更通知サービスはMicrochip製品を最新に保つのに役立ちます。加入者は指定した製品系統や興味のある開発ツールに関連する変更、更新、改訂、障害情報がある場合に必ず電子メール通知を受け取ります。

登録するにはwww.microchip.com/pcnへ行って登録指示に従ってください。

お客様支援

Microchip製品の使用者は以下のいくつかのチャネルを通して支援を受け取ることができます。

- ・代理店または販売会社
- ・ 最寄りの営業所
- ・組み込み解決技術者(ESE:Embedded Solutions Engineer)
- 技術支援

お客様は支援に関してこれらの代理店、販売会社、またはESEに連絡を取るべきです。最寄りの営業所もお客様の手助けに利用できます。営業所と位置の一覧はこの資料の後ろに含まれます。

技術支援はwww.microchip.com/supportでのウェブ サイトを通して利用できます。

Microchipデバイスコード保護機能

Microchip製品での以下のコート、保護機能の詳細に注意してください。

- ・Microchip製品はそれら特定のMicrochipデータシートに含まれる仕様に合致します。
- ・Microchipは動作仕様内で意図した方法と通常条件下で使われる時に、その製品系統が安全であると考えます。
- ・ Microchipはその知的所有権を尊重し、積極的に保護します。 Microchip製品のコード保護機能を侵害する試みは固く禁じられ、デジタル シニアム著作権法に違反するかもしれません。
- ・ Microchipや他のどの半導体製造業者もそれのコートの安全を保証することはできません。コート、保護は製品が"破ることができない" ことを当社が保証すると言うことを意味しません。コート、保護は常に進化しています。 Microchipは当社製品のコート、保護機能を継続的に改善することを約束します。

法的通知

この刊行物と契約での情報は設計、試験、応用とのMicrochip製品の統合を含め、Microchip製品でだけ使えます。他の何れの方法でのこの情報の使用はこれらの条件に違反します。デバイス応用などに関する情報は皆さまの便宜のためにだけ提供され、更新によって取り換えられるかもしれません。皆さまの応用が皆さまの仕様に合致するのを保証するのは皆さまの責任です。追加支援については最寄りのMicrochip営業所にお問い合わせ頂くか、www.microchip.com/en-us/support/design-help/client-support-servicesで追加支援を得てください。

この情報はMicrochipによって「現状そのまま」で提供されます。Microchipは非侵害、商品性、特定目的に対する適合性の何れの黙示的保証やその条件、品質、性能に関する保証を含め、明示的にも黙示的にもその情報に関連して書面または表記された書面または黙示の如何なる表明や保証もしません。

如何なる場合においても、Microchipは情報またはその使用に関連するあらゆる種類の間接的、特別的、懲罰的、偶発的または結果的な損失、損害、費用または経費に対して責任を負わないものとします。法律で認められている最大限の範囲で、情報またはその使用に関連する全ての請求に対するMicrochipの全責任は、もしあれば、情報のためにMicrochipへ直接支払った料金を超えないものとします。生命維持や安全応用でのMicrochipデバイスの使用は完全に購入者の危険性で、購入者はそのような使用に起因する全ての損害、請求、訴訟、費用からMicrochipを擁護し、補償し、免責にすることに同意します。他に言及されない限り、Microchipのどの知的財産権下でも暗黙的または違う方法で許認可は譲渡されません。



商標

Microchipの名前とロゴ、Mcicrochipロゴ、Adaptec、AVR、AVRロゴ、AVR Freaks、BesTime、BitCloud、CryptoMemory、CryptoRF、dsPIC、flexPWR、HELDO、IGLOO、JukeBlox、KeeLoq、Kleer、LANCheck、LinkMD、maXStylus、maXTouch、MediaLB、megaAVR、Microsemi、Microsemiロゴ、MOST、MOSTロゴ、MPLAB、OptoLyzer、PIC、picoPower、PICSTART、PIC32ロゴ、PolarFire、Prochip Designer、QTouch、SAM-BA、SenGenuity、SpyNIC、SST、SSTロゴ、Super Flash、Symmetricom、SyncServer、Tachyon、TimeSource、tinyAVR、UNI/O、Vectron、XMEGAは米国と他の国に於けるMicrochip Technology Incorporatedの登録商標です。

AgileSwitch、APT、ClockWorks、The Embedded Control Solutions Company、EtherSynch、Flashtec、Hyper Speed Control、Hyper Light Load、IntelliMOS、Libero、motorBench、mTouch、Powermite 3、Precision Edge、ProASIC、ProASIC Plus、ProASIC Plusロコー、Quiet-Wire、SmartFusion、SyncWorld、Temux、TimeCesium、TimeHub、TimePictra、TimeProvider、TrueTime、WinPath、ZLは米国に於けるMicrochip Technology Incorporatedの登録商標です。

Adjacent Key Suppression、AKS、Analog-for-the-Digital Age、Any Capacitor、AnyIn、AnyOut、Augmented Switching、BlueSky、Bo dyCom、Clockstudio、CodeGuard、CryptoAuthentication、CryptoAutomotive、CryptoCompanion、CryptoController、dsPICDEM、dsPICDEM.net、Dynamic Average Matching、DAM、ECAN、Espresso T1S、EtherGREEN、GridTime、IdealBridge、In-Circuit Serial Programming、ICSP、INICnet、Intelligent Paralleling、IntelliMOS、Inter-Chip Connectivity、JitterBlocker、Knob-on-Display、KoD、maxCrypto、maxView、memBrain、Mindi、MiWi、MPASM、MPF、MPLAB Certifiedロコ、MPLINK、MultiTRAK、NetDetach、Omniscient Code Generation、PICDEM、PICDEM.net、PICkit、PICtail、PowerSmart、PureSilicon、QMatrix、REAL ICE、Ripple Blocker、RTAX、RTG4、SAM-ICE、Serial Quad I/O、simpleMAP、SimpliPHY、SmartBuffer、SmartHLS、SMART-I.S.、storClad、SQI、SuperSwitcher、SuperSwitcher II、Switchtec、SynchroPHY、Total Endurance、Trusted Time、TSHARC、USBCheck、VariSense、Vector Blox、VeriPHY、ViewSpan、WiperLock、XpressConnect、ZENAは米国と他の国に於けるMicrochip Technology Incorporatedの商標です。

SQTPは米国に於けるMicrochip Technology Incorporatedの役務標章です。

Adaptecロゴ、Frequency on Demand、Silicon Storage Technology、Symmcomは他の国に於けるMicrochip Technology Inc.の登録商標です。

GestICは他の国に於けるMicrochip Technology Inc.の子会社であるMicrochip Technology Germany II GmbH & Co. KGの登録商標です。

ここで言及した以外の全ての商標はそれら各々の会社の所有物です。

© 2023年、Microchip Technology Incorporatedとその子会社、不許複製

品質管理システム

Microchipの品質管理システムに関する情報についてはwww.microchip.com/qualityを訪ねてください。

日本語© HERO 2023.

本データシートはMicrochipのAVR16EA28/32/48障害とデータシート説明の英語版資料(DS80001089B-2023年6月)の翻訳日本語版です。日本語では不自然となる重複する形容表現は省略されている場合があります。日本語では難解となる表現は大幅に意訳されている部分もあります。必要に応じて一部加筆されています。頁割の変更により、原本より頁数が少なくなっています。

汎用入出力ポートの出力データレジスタとピン入力は、対応関係からの理解の容易さから出力レジスタと入力レジスタで統一表現されています。一部の用語がより適切と思われる名称に変更されています。必要と思われる部分には()内に英語表記や略称などを残す形で表記しています。

青字の部分はリンクとなっています。一般的に赤字の0,1は論理0,1を表します。その他の赤字は重要な部分を表します。



世界的な販売とサービス

米国	亜細亜/太平洋	亜細亜/太平洋	欧州
本社 2355 West Chandler Blvd. Chandler, AZ 85224-6199	オーストラリア - シト*ニー Tel: 61-2-9868-6733	イント - ハンカ ロール Tel: 91-80-3090-4444	オーストリア - ウェルス Tel: 43-7242-2244-39 Fax: 43-7242-2244-393
Tel: 480-792-7200 Fax: 480-792-7277	中国 - 北京 Tel: 86-10-8569-7000 中国 - 成都	イント・ - ニューテ*リー Tel: 91-11-4160-8631 イント・ - プネー	〒*ンマーク − コペンハーケ*ン Tel: 45−4485−5910
技術支援: www.microchip.com/support ウェブ・アトレス:	Tel: 86-28-8665-5511 中国 - 重慶	Tel: 91-20-4121-0141 日本 - 大阪	Fax: 45-4485-2829 フィンラント・- エスホ・-
www.microchip.com アトランタ	Tel: 86-23-8980-9588 中国 - 東莞	Tel: 81-6-6152-7160 日本 - 東京	Tel: 358-9-4520-820 フランス - パリ
Duluth, GA Tel: 678-957-9614	Tel: 86-769-8702-9880 中国 - 広州	Tel: 81-3-6880-3770 韓国 - 大邱	Tel: 33-1-69-53-63-20 Fax: 33-1-69-30-90-79 トイツ - カ・ルヒング
Fax: 678-957-1455 オースチン TX	Tel: 86-20-8755-8029 中国 - 杭州	Tel: 82-53-744-4301 韓国 - ソウル	Tel: 49-8931-9700
Tel: 512-257-3370 ホネトン	Tel: 86-571-8792-8115 中国 - 香港特別行政区	Tel: 82-2-554-7200 マレーシア - クアラルンプール	Tel: 49-2129-3766400
Westborough, MA Tel: 774-760-0087 Fax: 774-760-0088	Tel: 852-2943-5100 中国 - 南京	Tel: 60-3-7651-7906 マレーシア - ペナン	Tel: 49-7131-72400
シカコ・ Itasca, IL	Tel: 86-25-8473-2460 中国 - 青島	Tel: 60-4-227-8870 フィリヒ°ン - マニラ	Tel: 49-721-625370
Tel: 630-285-0071 Fax: 630-285-0075	Tel: 86-532-8502-7355 中国 - 上海	Tel: 63-2-634-9065 シンカ ゙ポール	Tel: 49-89-627-144-0 Fax: 49-89-627-144-44
タラス Addison, TX	Tel: 86-21-3326-8000 中国 - 瀋陽	Tel: 65-6334-8870 台湾-新竹	ト・イツ - ローセ・ンハイム Tel: 49-8031-354-560
Tel: 972-818-7423 Fax: 972-818-2924	Tel: 86-24-2334-2829 中国 - 深圳 Tel: 86-755-8864-2200	Tel: 886-3-577-8366 台湾 - 高雄	イスラエル - ラーナナ Tel: 972-9-744-7705
ร ้ามาโ Novi, MI Tel: 248-848-4000	中国 - 蘇州 Tel: 86-186-6233-1526	Tel: 886-7-213-7830 台湾 - 台北 Tel: 886-2-2508-8600	イタリア - ミラノ Tel: 39-0331-742611 Fax: 39-0331-466781
ヒューストン TX Tel: 281-894-5983	中国 - 武漢 Tel: 86-27-5980-5300	タイ - パンコク Tel: 66-2-694-1351	イタリア - パドバ Tel: 39-049-7625286
インデブナポリス Noblesville, IN Tel: 317-773-8323 Fax: 317-773-5453	中国 - 西安 Tel: 86-29-8833-7252 中国 - 廈門	ペトナム - ホーチミン Tel: 84-28-5448-2100	オランダ - デルーネン Tel: 31-416-690399 Fax: 31-416-690340
Tel: 317-536-2380 ロサンセ*ルス	Tel: 86-592-2388138 中国 - 珠海		/ルウェー - トロンハイム Tel: 47-72884388
Mission Viejo, CA Tel: 949-462-9523	Tel: 86-756-3210040		ポ [°] ーラント [*] - ワルシャワ Tel: 48-22-3325737
Fax: 949–462–9608 Tel: 951–273–7800			ルーマニア - ブカレスト Tel: 40-21-407-87-50
□-リ- NC Tel: 919-844-7510 =□-∃- / NY			スペイン - マト・リート Tel: 34-91-708-08-90 Fax: 34-91-708-08-91
Tel: 631-435-6000			スウェーテン - イェーテホリ Tel: 46-31-704-60-40
Tel: 408-735-9110 Tel: 408-436-4270			スウェーテ [*] ン - ストックホルム Tel: 46-8-5090-4654
カナダ* - トロント Tel: 905-695-1980 Fax: 905-695-2078			イキ*リス - ウォーキンカ*ム Tel: 44-118-921-5800

Fax: 44-118-921-5820